

Sassで変数の使用

gulpの環境構築、基本設定が終わったのでようやくSassが書けるところにきました。

CSSと違いプログラミングに近いことも書けるので覚えてコーディングスピードを上げていきましょう。

変数

Sassでは変数を使うことができます。

たとえばmargin、paddingが同じ値を使用している場合それぞれに書くのではなく、変数に値を持たせそれを利用できます。

変数の宣言は\$で行うことができます。

```
$global-value: 50px;

.main {
  width: 500px;
  height: 500px;
  margin: $global-value;
  padding: $global-value;
  background: #333;
}
```

Sassファイルをに上書きした後CSSファイルまたは、実際にHTMLへ書きブラウザーで確認して見てくださ。

変数に書いた値が反映されています。

上記の変数は**グローバル**な変数です。

他の部分へ影響も考えてスコープ内に書くこともできます。

```
.main {
  $scope-value: 50px;
  width: 500px;
  height: 500px;
  margin: $scope-value;
  padding: $scope-value;
  background: #333;
}

.sub {
  width: 500px;
  height: 500px;
  margin: $scope-value;
  padding: $scope-value;
  background: #333;
}
```

これをコピーして保存してください。

Watchを使用している人は保存時、使用していない人はコンパイルを実行した時にエラーが出ます。（エラー内容も見てどんなエラーが出てるのか確認するように）

`.sub`で変数を使用していますが、`$scope-value`はスコープ内でしか使用できない変数なので`.sub`で使用することはできません。

変数名として使用できるパターン

変数名の宣言にもルールがあり場合によってはエラーを起こすので覚えておいてください。

使用できるパターン

- 半角英語
- 全角数字、英語、日本語
- アンダースコア、ハイフンから始まる

個人的に2つ目の全角は素人くさいのであまりオススメはしません。

使用できないパターン

- 半角数字から始まる
- @などの記号
- ハイフンの連続使用から始まる

最後のハイフンについてですが1つだけだと変数名をして使用できますが連続したハイフンの場合はエラーがおきます。

ですが連続したアンダースコアの使用は問題ないです。

セレクター名、ファイルパスを変数として使用

先ほどはプロパティの値を変数として使いましたが、セレクター名、ファイルパスも変数に代入できます。

```
$parent-name: '.main';
$img-path: './img/';

$parent-name {
  $scope-value: 50px;
  width: 500px;
  height: 500px;
  margin: $scope-value;
  padding: $scope-value;
  background: #333;
}
```

これをコンパイルしてください。

今のままだとエラーがおきます。

セレクター名として参照、パスとして参照する場合エラーを起こします。

なのでそう言った場合`${}`を使用して補完する必要があります。

```
$parent-name: '.main';
$img-path: './img/';

#{ $parent-name } {
  $scope-value: 50px;
  width: 500px;
  height: 500px;
  margin: $scope-value;
  padding: $scope-value;
  // 画像は用意してないのでコメントアウトしています
  // background: url(${ $img-path }img.png);
}
```

これで変数名と認識されコンパイルが無事終了します。

注意点

セレクター名を変数で入れるからと言ってなんでかんでも変数名を利用するのはやめましょう。

逆に変数名へ代入されているセレクター名を探すことから始まり把握するのに余計に時間がかかってしまいます。